広報 みぶ

№357

元年 1月

夢ひらく新年に

今年は巳年、すなわち蛇年です。古来より蛇は、人々から恐れられ排斥される一方で、崇拝と畏敬の対象でもあって、神のお使い、又は神そのものと思われ、多くのむかしばなしや古典、伝説に登場してきました。

みなさんの中には、しっかりと今年の目標などを立て、蛇のように脱皮を心がけている方もいると思います。一年の計は元旦にありとも言われますが、くれぐれも、お体には気をつけて、この一年を乗り切って行きたいものですね。

（写真－正月を飾る初生け。文化協会華道部より）

発行　壬生町役場 編集 企画財政課 毎月15日発行　〒321－02栃木県下都賀郡壬生町 通町12番22号 ☎0282－82－ 1234～6

年頭所感

壬生町長　榆井　章三

ふれあいのまちづくりを推進

年頭のごあいさつを申し上げます。

私は、壬生町総合振興計画を基調に諸施策事業等を推進してまいりましたが、これ一重に関係各位の深いご理解とご協力により着実にその基盤となる事業が推進できましたもので、ここに厚くお礼申し上げます。

ここで、昭和六十三年度における町政推進状況のご報告を申し上げますと、義務教育施設として壬生北小学校プール及び校庭整備が完了、また壬生小学校増改築事業も順調に進んでおります。黒川の里ふれあいプールの増設も完了し入場者が九万人を超える盛況でした。また、児童の健全育成を目的とした児童館も二月末、完成を目指すとともに、公園墓地整備事業については都市計画の決定がなされ地権者のご協力をいただきながら用地取得を進めております。

住みよい住宅環境を整えるための公共下水道も旧壬生市街地の供用開始とともに逐次区域の拡大に努めております。その他農業生産性の向上と水田利用の再編をはかるため圃場整備、農道整備等も着実に推進されております。町の機構も昨年七月に部制を導入する等改革をいたし事務処理のスピード化や、時代の要請にこたえて弾力的な対応に努め、住民サービスの向上に努めてまいりました。

次に、新年度の予算編成の大綱を申し上げますと、都市施設の整備については、壬生城址公園の完成を目指すとともに公園墓地整備の第一期事業を二カ年継続で進め、新たに総合運動公園整備のため用地取得を進めてまいります。

町道の整備では、北関東自動車道路関連町道をはじめ生活道路を自治会長さんを初め関係地権者等のご協力を賜わり整備してまいります。生活環境整備では、給水人口の増加に対応するため取水井の増設と配水管の布設を行い給水区域の拡大につとめるとともに、公共下水道事業の整備促進に努め、特に安塚地区の雨水幹線の実現に努力してまいります。また、継続事業で実施しております、し尿処理場の整備をはかります。

社会福祉では、心身障害者の福祉増進のため福祉タクシー制度を設けるとともに、保健事業の充実を進めてまいります。

教育の充実では、施設整備がほぼ完了しましたので教育内容の充実を推進してまいります。

農政については、水田農業確立対策事業及び圃場整備、農道排水路等の土地改良事業を積極的に推進し、合わせて恵川改修のため県営基幹排水対策特別事業の推進に努めてまいります。

また、商工業の振興においても、大型店対策、中小企業の振興と昨年発足しました町観光協会の充実強化に努めてまいる所存であります。

なお、今年は、壬生町が明治二十二年に町制を施行してから一〇〇周年の記念すべき年でもありますので、それに伴なう行事等も併せて行なっていきたいと考えております。

以上、私の抱負の一端を申し上げましたが、今後の税制改正の動向や経済情勢を見極めながら「活力と創造に満ちたふれあいのまち」づくりを目指したいと思いますので、町議会をはじめ、町民の皆様の温かいご支援とご協力を賜わり、町総合振興計画の実現に向け最善の努力を傾注する所存であります。

町議会議長　橋本　幸明

町民の意志が反映される町に

年頭にあたり町議会を代表いたしまして、新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、平素議会の運営に深いご理解とご支援を賜り、誠に有難く哀心より感謝の意を表するものであります。

さて、本年は、我が壬生町が今は遠き明治二十二年に町制が施行されてより、丁度一〇〇年目に当たる記念すべき節目の年であります。

この節目を契機として、地方自治の意義とその重要性を再確認する事は、誠に意義深きものがあり、我々議会に携わる者と

して、より一層の職務の研鑽に努め、教育文化の向上、住民福祉の充実、地域環境の整備、その他諸々の理想的な町政推進に邁進する覚悟でございます。

しかしながら、一口に町制施行以来一〇〇年と申しましても、この一世紀に亘る永い歴史の過程に於ては、各種行政面に於て決して平坦な道ばかりではなく、定めし迂余曲折の連続であったであろう事は、想像に難くありません。

その後、昭和二十九年十一月稲葉村と合併、更に、翌三十年七月南犬飼村と合併し、新生壬生町が誕生してからは、その時々の為政者及び町民各位のたゆまざる努力により、健全財政の実現と、それに伴なう町政発展のため、諸施策が次々と進められて参ったところでございます。

幸い壬生町は、豊かな歴史と文化、そして恵まれた自然があります。それに加えて三万九千町民の英知とエネルギーがあります。これらを総合的に結集し、楡井町政の基本方針「活力と創造に満ちたふれあいの町壬生」を基本理念として、各界代表の皆様を初め、町民各位の深いご理解とご協力をいただき、効率的な行政執行に努力がなされているところであります。

議会といたしましては、三万九千町民の代表である事を深く認識し、その意とするところを最大限町政に反映すべく、可能な限り最善を尽す覚悟でございます。

そして、本年が文字通り最良の年であらん事を、祈念するものであります。

終りに皆様方の限りないご支援とご協力をお願い申し上げ、併せて、各位のご健勝と益々のご発展を心からご祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

知事選挙結果

任期満了に伴う栃木県知事選挙は、十二月四日に投票が行われ、現職の渡辺文雄氏(59)が再選を果たしました。

候補者の得票数は、渡辺氏が四四六、八九一票、浜野清氏(74)が五七、七〇三票でした。

本町の選挙結果は別表の通りです。なお、自治会別投票結果では、上坪自治会が六三・二四%で町内の最高投票率でした。

昭和63年12月4日執行
栃木県知事選挙結果表

投票区	投票所名	当有権者数	投票者数	投票率%
1	壬生中央公民館	4,624	1,865	40.33
2	上新町公民館	1,695	704	41.53
3	旭町公民館	1,025	353	34.44
4	藤井中央公民館	883	384	43.49
5	壬生東小学校	2,928	945	32.27
6	原坪公民館	744	365	49.06
7	稲葉地区公民館	981	384	39.14
8	七ツ石公民館	544	218	40.07
9	羽生田小学校	875	298	34.06
10	鯉沼公民館	746	230	30.83
11	北小林公民館	449	228	50.78
12	安塚小学校	3,142	1,243	39.56
13	上長田公民館	484	201	41.53
14	上田公民館	564	265	46.99
15	助谷公民館	425	194	45.65
16	中泉公民館	479	206	43.01
17	おもちゃ団地厚生会館	2,331	644	27.63
18	独協医大体育館	1,708	707	29.68
19	六美会館	2,307	809	35.07
	合計	26,934	10,043	37.29

選挙投票率上位自治会

投票率%	順位	自治会名
63.24	1	上坪
57.14	2	上通町
55.88	3	城内
52.06	4	鹿島
51.01	5	田向
50.78	6	北小林

移動研修会盛大に行われる

第三回栃木県市町村消費者団体連絡協議会

（講演会風景）

十二月八日、壬生中央公民館において、第三回栃木県市町村消費者団体連絡協議会の移動研修会が、約百十名の方々が参加して行われました。

研修会は、県内の各消費者団体が交流を深めつつ、学習することによって消費者問題を考えようというもので、県農政課農村振興班長の川又康之亮氏の「栃木県の農産物を考えよう」の講演には熱心に耳を傾けていました。

家計簿
決算状況

町民のみなさんに、町の財政がどのようになっているかを知っていただくとともに、町政に対する理解を深めていただくため、町の財政状況の公表をしています。

今回は、昭和62年度の決算状況についてお知らせします。

昭和６２年度一般会計の決算額は、歳入６９億5,095万１千円で、予算額に対し、2.1 %増、前年度決算額に比べ、4.2 %の増となりました。

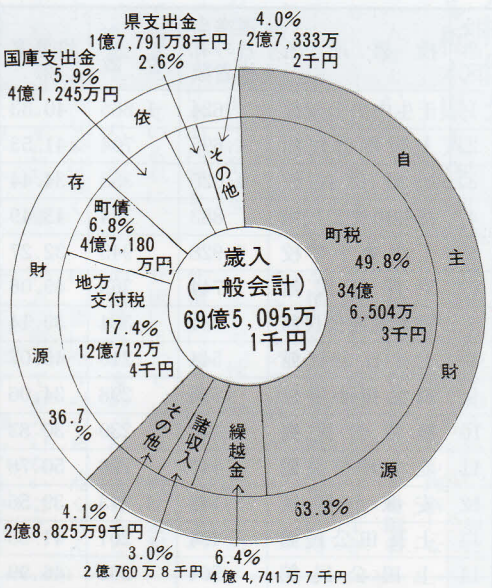
また、歳出では、６５億 4,927万４千円で、予算額に対し、96.2%の執行で、前年度の決算額と比較し5.2%の増となりました。

グラフ①は、歳入の決算割合を示したものです。町税などの自主財源が総収入の63.3%を占め、地方交付税や町債などの依存財源が36.7%を占めています。

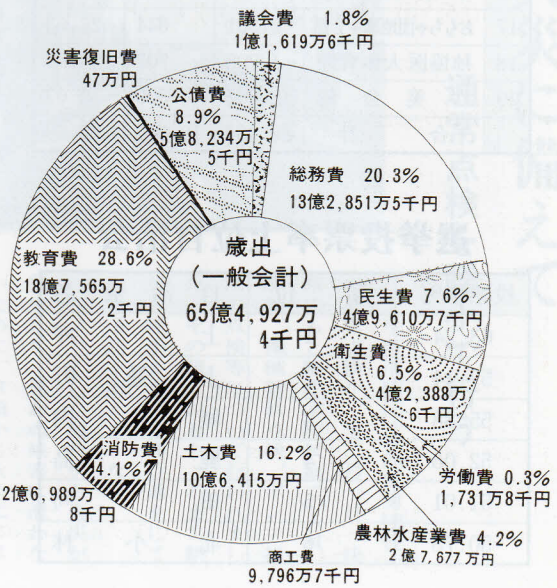
これらの財源が、どのような目的に、どのくらい使われているかは、歳出グラフ②のとおりです。

グラフ③は、性質別歳出状況を示したものです。全体の34.5%を占める普通建設事業費は、壬生東小、壬生北小の校舎増改築工事をはじめ、宿泊研修施設の建設や町道、農道の整備などの費用です。

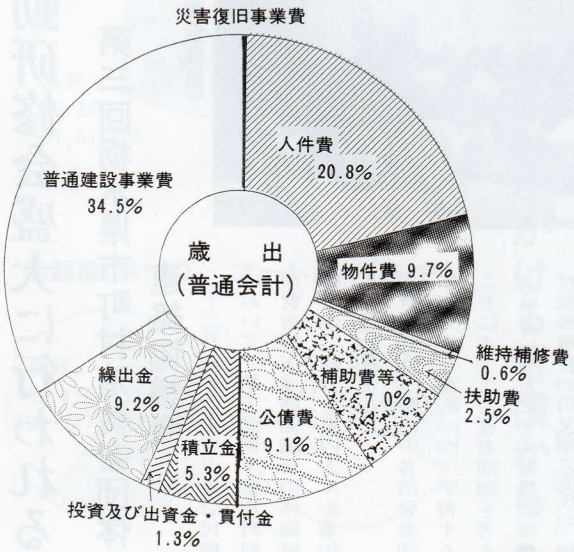
① 歳入の状況



② 歳出の状況



③ 性質別歳出状況



まちの

昭和62年度

一世帯当たりを見ると

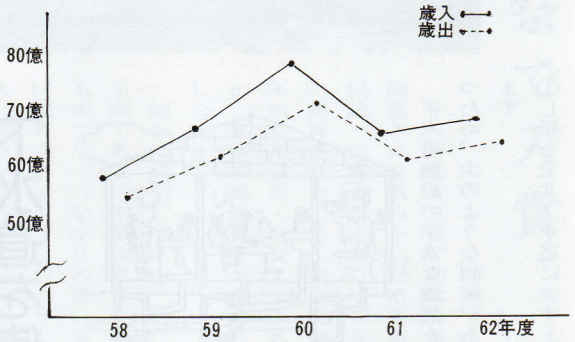
歳出

教育費	17万1,983円
総務費	12万1,815円
土木費	9万7,575円
公債費	5万3,397円
民生費	4万5,489円
衛生費	3万8,867円
その他	7万1,394円
計	60万 520円

町税

町民税（法人町民税を除く）	12万7,166円
固定資産税	11万 339円
軽自動車税	2,505円
町たばこ消費税	1万4,170円
電気税	1万2,520円
都市計画税	1万9,390円
計	28万6,090円

昭和58～62年度決算額の推移



地方債現在高

普通会計
- 義務教育施設整備事業債 22億1,175万2千円
- 一般単独事業債 11億7,011万5千円
- 厚生福祉施設整備事業債 6億5,481万2千円
- 一般廃棄物処理事業債3億9,612万6千円
- その他 11億672万1千円

上水道事業 22億685万9千円

公共下水道事業 24億1,115万8千円

特別会計決算状況

（単位 千円）

		歳入	歳出	繰越金
国谷土地区画整理事業		93,145	92,607	538
奨学資金		1,905	1,870	35
公共下水道事業		953,392	932,766	20,626
老人保健事業		1,018,850	988,695	30,155
国民健康保険		1,574,650	1,479,151	65,499 基金積立金 30,000
水道事業	収益的収支	総収益額 447,752	総支出額 387,197	純利益 60,555
	資本的収支	総収入額 73,336	総支出額 181,520	※注 収支不足額 108,184

※注 過年度損益勘定留保資金・当年度損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補てんしました。

伸ばそう下水道 作ろう住みよい環境

町では、住みよい環境を作るため、みなさんのご協力を得て公共下水道の建設を進めていますが、現在、工事中のところ（国谷地区は除く）は、四月一日から使用できるようになりました。

そこで、今回は公共下水道の使用方法について、お知らせします。

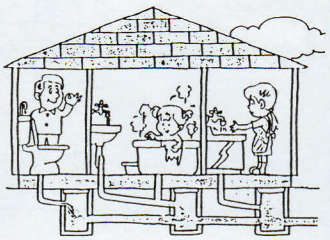
下水道が整備されると

台所や浴室などの排水とともに、し尿も直接下水道に流すことができ、快適で衛生的な生活が営めるようになります。

下水道は、町で設置し管理する部分（公共下水道）と町民のみなさんが設置、管理していただく部分（排水設備）があります。公共下水道が使用できるようになった時は、一日も早く家庭の台所や浴室など、又は工場などからの汚水を公共下水道本管へ流せるように「排水設備」を設置してください。

また、くみ取り便所については、供用開始後三年以内に水洗便所（公共下水道に接続したもの）に改造することが、建物の所有者に義務づけられています。

下水道を使用するときは



下水道施設の正常な機能を保つため、次のような制限があります。

①し尿を公共下水道に流すときは、水洗便所にしないと流せません。

②工場などから出る排水が有害な物質を含んでいる場合は、一定の水質規準まで排水を処理していただく「除外施設」を設けることが義務づけられています。

③公共下水道を使用するときは、町へ届け出をしてください。また、廃止するときも同様です。

排水設備とは？

家庭の台所や浴室、洗たく機などからの排水と、水洗便所からの汚水を排水管により、公共汚水ますに接続する部分までの施設をいいます。

排水設備は、各家庭で維持管理をしていただきますので、粗悪な工事や違法な工事がされないように、町指定の公認工事店と契約をし、工事を行ってください。

また、汚水を流す排水管の大きさは、規制されています。排水設備を設置する場合は、みなさんが計画書を作成し、町の確認や検査を受けることになります。（公認工事店が代行します）

なお、不正な工事を行なったり、許可などを受けなかった場合は、罰則を受けます。

みなさんへのお願い

下水道施設は、供用開始後数十年も耐久性のあるものですが、使用方法により相当差が出てきます。下水道はみなさんの財産でもあるのです。

各家庭でできる排水対策

①台所から出る食べ物の残りカスや調理くずなどは、なるべく流さないようにする。

②水に溶けないもの（ビニール類、布くず、固い紙など）を流さないようにする。

これらのことを守り、施設の寿命を少しでも長く保ち、快適で住みよい生活ができるように心掛けましょう。

壬生路を走る

初冬だより十二月十一日、第四回壬生町自治会対抗駅伝大会が、町総合運動場を発着点とし、二十一・九五キロメートル町内一周コース(10区間)で開催されました。

レースは、一区から七区まで先頭集団にいた上田チームが後退し、実力に勝る壬生下馬木チームが勝利のゴールインをしました。

レースの結果は次の通りです。

一位　壬生下馬木チーム
(タイム)一時間二十三分五十六秒

二位　西高野チーム
(タイム)一時間二十五分十六秒

三位　六美南部第一チーム
(タイム)一時間二十六分四十三秒

税の知識 高揚のために

中学生による税の標語

栃木税務署では、昭和六十三年度「中学生に対する税の標語」を管内九市町より募集し、町内から次の方々が受賞されました。

☆署長賞

○生かされるあなたの税が老後まで　壬生中二年　大橋潤二

○税金で支える国と街づくり　南犬飼中一年　柘植純史

☆県税所長賞

○税金で調和のとれた国づくり　壬生中一年　粂川英美

また、壬生町長賞には次の方が受賞されました。

(壬生中)三年手塚満、三年中田真佐美、二年高橋友加里、二年葭葉由香理、二年町田智子

(南犬飼中)三年渡辺道子、三年野口英樹、二年川久保宏子、二年早乙女恵、一年幸村暁子

町福祉にと15万円寄付される

十二月十二日、栃木地区遊技業協同組合防犯協力会では、「福祉のためにお使い下さい。」と十五万円を町へ寄付されました。

この寄付は年二回行われ、今回で五回目になります。町では福祉基金に積立てて、町福祉の充実に活用したいと思います。

壬生町排水設備公認工事店一覧表

(昭和63年12月1日現在)

	工事店名	代表者名	住所	電話
1	㈲水井デンキ	水井　正成	本丸二丁目15－59	82－1165
2	清水金物店	清水　清寿	中央町16－3	82－0312
3	大淵工業㈱	大淵　甚吉	壬生丁130	82－0583
4	㈱須永電機設備工業	加藤　孝恕	表町8－15	82－2539
5	伊藤工業㈲	伊藤　彰彦	大師町6－41	82－0672
6	小林工業㈲	小林　俊雄	安塚1029	86－0164
7	小田垣総合設備㈱	小田垣喜義	本丸二丁目25－9	82－0032
8	遠藤工業㈱	遠藤　備雄	安塚2042－2	86－0026
9	㈲松本管工設備	松本　裕一	元町8－24	82－0877
10	壬生設備工業㈱	宮崎　敏勝	安塚2456－3	86－1502
11	㈲斎藤設備工業	斎藤　勇	幸町二丁目20－5	86－1336
12	㈱壬生管工	寺崎　三次	壬生甲2323	82－3933
13	渡辺電気工事店	渡辺　速男	緑町二丁目18－13	86－0327
14	㈲東武住宅機器	武関　釘郎	安塚3343－32	82－6620
15	俊工設備工業㈱	渡辺　俊夫	本丸二丁目25－7	82－3503
16	小森住宅設備	小森　政雄	本丸二丁目19－17	82－0033
17	㈲一都木電工壬生営業所	水野　金夫	駅東町9－22	82－0076
18	㈲馬場さく泉工業	橋本　敏幸	藤井130	82－2265
19	布施木設備	布施木善作	藤井245－3	82－5521
20	オノザキリビングサービス	小野崎義雄	安塚924－6	86－0894
21	大橋電気商会	大橋　豊松	壬生甲3187	82－1519
22	江田商店	江田　嘉直	七ツ石793	82－1021

町民のひろば

「町民のひろば」はみんなで作るページです。身近なニュースやできごとを紹介しますので、掲載を希望される方はお気軽に企画財政課広報広聴係（☎82―一一三四）までご一報ください。

ふれあいの十年 たしかめた一日

十一月十日、安塚のせせらぎ学園（松野　幹園長）で、園生と地元安塚地区の老人クラブによる第十回地域交流会が開催されました。

これは、毎年この時期に開かれているもので、今回は、十年目の節目に当り、六十名余の老人クラブ員が出席して、この間に結婚された園生を祝福したり、カラオケやダンス、食事会などで、楽しく交流を深めました。

また、十年連続して参加されたクラブ員には、同学園から記念品が贈られました。

朝市（野菜即売会）が好評

助谷むらづくり推進会議

十二月十七日、獨協前交差点おもちゃのまち駐在所前で、助谷むらづくり事業として、朝市が開かれました。

この朝市には、助谷地区農家の皆さんが精根をこめて作り上げた取り立ての〝はくさい〟や〝だいこん〟、〝ごぼう〟などの野菜を、市価の半値で消費者の方に販売しました。

なお、朝市の収益金は町社会福祉協議会へ寄付されました。

創立十周年を祝う

壬生町文化協会

本町の文化活動を代表する町文化協会が、創立十周年を迎えこれを祝う記念式典が、十二月十一日、壬生中央公民館大ホールにおいて開催されました。

式典は、佐藤忠男町文化協会長のあいさつ、同協会発展に寄与された方々の功労者表彰と受賞者代表あいさつ、そして、来賓の楡井町長、泉漾太郎県文化協会長の祝辞と続き、町民の歌を斉唱して終了しました。

その後、ステージでは、多彩な催し物が行われました。

また、中ホールでは同協会の各部の作品が展示され、たくさんの方々が鑑賞しました。

町民の歌を斉唱

県芸術祭で入賞

十一月二十三日、栃木会館で開催された第四十二回県芸術祭民謡・民舞大会において、本町の民舞愛好会、壬生美佐恵会（玉田サイ会長・会員二十六名）が、見事に奨励賞を受賞されました。

同会は、昭和六十二年一月に、名取である伏木美佐恵さん（栃木市）が、つながりの深い本町に民舞のグループをつくりたいと、ボランティアで呼びかけたところ、踊り好きの婦人が集まって産声をあげ、中央公民館で熱心に練習を重ねてきた成果が実り、発足後わずか二年目で、晴れの大舞台での〝輝かしい金星〟獲得となったものです。

今後、同会は若い人達にも大いに参加してもらい、活動を盛り上げて、さらに精進を重ねていくことになり、今後の活躍が期待されます。

なお、本大会には過去、本町から「かんぴょう音頭」、「かんぴょう踊り」が出場しただけであり、今回の受賞を契機として、本町に芽生えた「民舞の蕾」が大きく花開くことでしょう。

身近な税のいろいろ⑤

確定申告は自分で書きましょう！

確定申告書は、「確定申告の手引き」や「申告書の書きかた」を参考にしながらご自分で書きましょう。「申告書の書きかた」に示されている番号順に記入していくと、所得や税額の計算が簡単にできるようになっています。

また、サラリーマンが給与所得のほかに不動産所得や配当所得などを申告するときのために、「給与所得のある人の申告書（一般用）の記載例」も用意してありますのでご利用ください。

なお、年末調整を受けた給与以外に所得のないサラリーマンが医療控除、住宅取得控除などにより所得税の還付を受けるときのために「給与所得者の還付申告用」の申告書が用意してあります。

※所得や税額の計算の仕方、申告書の書き方などで分からない点がありましたら、お気軽に税務署、税務相談室にお尋ねください。

税務署 ☎二二―〇八八五
税務相談室 ☎二二―七四三五

健康ガイド

脳卒中後の食事革命

〈俳優千秋実さんの談話から〉

健康を過信するな

今から13年前の57歳のときに、突然ポカット脳卒中に見舞われたのですが、考えてみると、自分の健康を過信してたんですよ。

いまはキッパリやめましたが、それまでは一日に60～70本のタバコを吸い、酒はメチャメチャ飲むわ、とにかく不規則な生活の連続で、そのうえシャカリキになって働いてました。

というのも、中学のころに陸上部で鍛えたという自負があって、〝そんなオレが倒れるもんか！〟という過信があったんですな。

これはいけませんね。いかに健康だといっても、まず40代になったら定期的に検査を受けなくちゃいけません。ぼくの経験から、これはぜひとも力説したいんですよ。

塩分は一日5グラム

病気して何が変わったかというと、食事に敏感になったことですね。これはもう、病前と病後じゃ革命ですな。

北海道育ちで、塩ジャケ、タラコと塩分の多いものばかり食べていたのを減塩食にし、塩分を追放しました。欠かせなかったみそ汁は、たまにごく薄くして飲みますが、漬け物、これはもう食べません。一日二食で、朝食兼用のメニューがパン一枚と、野菜サラダに果物。夜はごはん一膳ですね。

食事のことは家内がしっかりコントロールしてくれまして、塩分は一日5グラムをきっちり守ってくれています。それと添加物のある食品は避け、動物性タンパク質を極力減らし、過食を避けています。これは血圧には効きますな。

味気ない食事だな、と思われるかもしれませんが、慣れると塩分に未練はなくなり、食べ物本来の味をかみしめられるから、かえっておいしいですよ。

国民年金コーナー

二十歳になったら 国民年金に加入

新しく成人を迎えられたあなた、国民年金を知ってますか。

学生などを除き、20歳から国民年金に加入しなければなりません。（厚生年金保険・共済組合に加入している人は除く）

国民年金に加入すると、

①65歳になったとき、老齢基礎年金を受けられます。

②病気やケガで障害が残り働けなくなったとき、障害基礎年金を受けられます。

③みなさんに万一のことがあったとき、奥さんやお子さんは遺族基礎年金を受けられます。

加入することは大切な義務

みなさんが国民年金に加入することは私たちの義務であり、社会人への第一歩でもあります。

そして、みなさんのような若い世代が、現在のお年寄達の年金を支えています。まだ手続きのすんでいない方は、すぐに役場住民課窓口で、手続きをするようにしてください。

資料館コーナー

正月は手作りを飾ろう！

「しめなわ作り教室」

満足いっぱい

十二月二十五日、壬生中央公民館で「しめなわ作り教室」が小林一男さん（大師町）の指導により、親子連れなど三十名の方が参加して行われました。

お正月を自分の手で作った「しめなわ」で迎えようと、みなさん張り切って挑戦しましたが、意外に難しい作業に四苦八苦「縄ないって難しいね」と言いながらも、りっぱな「玉じめ」「輪じめ」が完成し大喜びでした。

図書館だより ㉞

★コンピュータを使った運営はじまる（一月五日から）

○利用のご案内

・貸出券は、ひとり1枚です。

・ひとり5冊まで借りられます。

・本は借りた日を含め、15日間（翌々週の同じ曜日まで）借りていることができます。

○借りるときは……

・貸出券と借りたい本を、一緒に、カウンターに出して下さい。

・手続きが終ったら、貸出券を必ず受取って下さい。

・貸出券がないと、本は借りられません。

○返すときは……

・返す本を、カウンターに出して下さい。

・貸出券は、必要ありません。

◎移動図書館

○幸町一丁目　なかた洋品店裏

・1月19日(木)　午後2時半から

（次は、3月14日(火)です。

○安　塚　安塚小学校

・1月18日(水)　午後2時半から

（次は、2月15日(水)です）

◎図書館の催し

○「ひばりの会」の皆さんによる紙芝居と絵本の会

・1月21日(土)　図書館児童室

午後2時30分～3時30分

・だしものは……

「いっきゅうさん」

「つもれはつゆきさん」

「へんしん　へんしん」

ほか。みんなできてね！

（次は、2月18日(土)です）

○読書会

・2月10日(金)　午後1時30分

テキスト　澤地久枝　著

『雪はよごれていた』

◎1～2月の休館日

・1月23・30日　2月6・13日

また、2月11日の祝日。

11月の利用

入館	2,830人	(－224)
貸出	3,954冊	(－164)
○移動図書館		
利用世帯数	57	(－ 31)
貸出冊数	404	(－414)
駐車場数	1	(－ 1)

（　）は前月比

お達者カップル

④ 原坪　木林常次さん・ヨシさん

縁結びは百組を越える

下稲葉原坪の木村常次さん（80歳）と妻ヨシさん（83歳）は、趣味と運動をかねて、農業後継者の縁結びのお手伝いをしておられ、現在、二組のカップルがまとまりそうで、今までに、近くは もちろん、常次さんが生まれた上新町のほとんどをまとめられ、百組以上の実績があるということです。

また、常次さんは、終戦を満州の奉天で迎え、ソ連のウクライナ地区綿花農場の収容所に四年間抑留されました。幸い炊事の方をやられていたので、食べ物には困らなかったそうです。

ヨシさんは、息子さんが補修科を卒業後、志願兵として海軍入り、そして夫も軍隊に行った後を、四歳になられた娘さんをかかえて苦労されました。

お二人ともお元気で、健康には別に気を使っていないということでしたが、のんびりして神経を使わないようにし、食事は野菜を充分に取り、腹八分目にしておられるということで、常次さんは酒を少々たしなみますが、タバコは50歳の時にやめてしまったということです。

消費者コーナー

訪問販売法の改正について

（11月16日から施行されています）

今回の改正は、消費者保護をより一層明確にするために、

①規制対象が拡大された

②業者への義務づけが強化された

③消費者の権利が拡大されたなどが主なものです。

具体的には、規制対象の拡大は指定商品43品目の他に、貴金属、パソコンなどを追加し、役務や権利等のサービス取り引きやキャッチセールス、アポイントメントセールス、SF商法、さらにマルチまがい商法も規制の対象となりました。

業者への義務づけでは、契約者の住居以外で現金取り引きをした場合でも、クーリングオフ（解約）の記載書面交付が義務づけされ、ウソや脅迫などの行為も禁止されました。

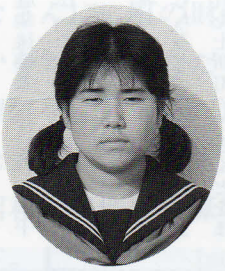
また、消費者の権利拡大については、クーリングオフの期間が7日から8日に、現金取引きでも総額三千円以上が適用され、ネガティブオプションについても、送付の日から14日、引き取りの請求した日から7日が経過すれば、商品の処分ができるようになりました。

12月の町内価格

品名	単位・品質	最低値～最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等粉 1kg	155～ 238	199	201
豚肉	もも肉 100g	128～ 196	159	155
サラダ油	ビン入 1,650g	339～ 688	440	397
砂糖	上白糖 1kg	198～ 250	206	233
しょう油	濃口ポリ入 1ℓ	178～ 340	246	239
塩さけ	100g	140～ 298	215	213
さばカン	水煮6号 200g	83～ 145	108	106
インスタントコーヒー	150g	698～1,150	881	887
キャベツ	1kg	100～ 250	170	177
玉ネギ	1kg	150～ 250	179	187
卵	10個入 M	130～ 290	193	158
ちり紙	1,200枚	185～ 278	240	239
ティッシュペーパー	400枚	95～ 198	133	123
洗濯洗剤リン無	4.1kg	880～ 998	954	954
台所用洗剤	380mℓ	145～ 288	174	156
ラップ	30cm×20m	130～ 238	184	184
アルミホイル	25cm×8m	108～ 188	128	127
灯油	18ℓ	630～ 720	661	709
プロパン	5㎥	2,660～2,660	2,660	2,660
ガソリン	レギュラー 1ℓ	110～ 115	113	113
軽油	1ℓ	65～ 70	68	67

優秀賞

中学生人権作文コンクール栃木県大会



壬生中三年

栃木　淳子

「ボランティアの体験から」

人間が生まれながらに持っている権利、人権。その権利を侵(おか)される苦しみ、つまり、差別される苦しみを、本当に分ったのは、中学一年生の時でした。

中学生になって初めての夏休み、私は、一つのボランティアに参加しました。壬生町にある心身障害者授産施設、睦作業所という所でした。身障者と呼ばれている人達が働いている所です。きっかけは、おじが、ここに通っているという事でしたが軽い気持ちで申し込んだのかもしれません。

ボランティアの当日、多くの身障者の人達といっしょに、仕事をするということに、私は、恐怖と不安を抱いていました。しかし、明るい感じの若い女の人が、おもちゃの部品の型抜き、組み立てという仕事の内容を、初めてでとまどっている私に、手をとって教えてくれたのです。

彼女の、一生懸命な姿は尊く、とてもうれしく思いました。身障者の人達の、私に対するこんな温かさが、私を、不安から、楽しい気分に変えてくれたのです。今までに見たことのない、おじのいきいきとした一面も見ることができました。私達から見れば、とてもできそうもないような、困難な事にも、必死で挑戦する姿。世間からの苦しみに耐え、どんなことにあっても、自分なりに生きようとする姿。私は、その姿に胸を打たれました。今までの自分の考えに対するはずかしさ、いやらしさが、こみ上げてきました。何の不足もなく、五体満足に育ってきた私は、いろいろな苦しみを背負ってきた人達に教えられたのです。考えさせられたのです。本当の人の姿を知るには、外見だけでなく、相手の心も理解しなければいけないことを。身障者の人達も、自由に、幸せに生きる権利を、私達と同じように持っているのです。

そして、校内弁論大会で、この作業所に通う障害者の人達との交流によって、彼らに対する私の気持ちが変わったことをもとに、思いやりの心を、たくさんの人に持ってもらいたいこと。そして、私が、彼らの生き方にふれ、自分の生き方を考えたように、それぞれの生き方を見つめ直してほしいことを、二年連続で主張してきました。たった一人でもいい、身障者について考えてほしかったのです。

「人権」というたった二文字の言葉ですが、意味深き言葉です。この深い意味を、より多くの人々が、心から認め合い理解できれば、すべての人々が、幸せに生きることができるのです。なぜなら、だれもが持っている、生まれながらの権利なのだから。

（文中、紙面の関係上、本人の了解をいただき、一部省略してあります。）

火災に備えて

通常点検を睦小で行う

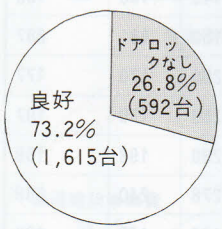
壬生町消防団（梁島安男団長）の通常点検が、十二月一日、快晴のもと睦小学校校庭で、人員、服装、機械器具点検、ポンプ操法の点検等について行われました。その後、おもちゃのまち駅から睦小まで、分列行進をして火災予防を訴えました。

ちょっとした油断から火災が発生して、思わぬ被害に遭わないために、日頃から火の元には気を付けましょう。

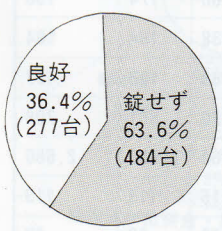
防犯はカギをかける習慣から

十二月十日、寒さが身にしみる午後七時から防犯組合員、警察官そして消防団一二五名の方々の協力により、町内の防犯診断が行われました。

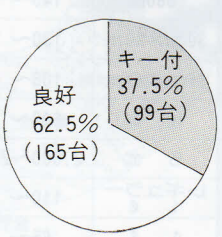
自動車（2207台）



自転車（761台）



オートバイ（264台）



家族みんなで話し合おう
『交通安全について』

交通事故でケガをしたりする人は、毎年約七十三万人にものぼります。これらの事故をよく調べてみると、起こるべくして起きた事故がほとんどです。そして、事故の原因の多くは、「交通ルールは十分承知の上で、つい無理をしてしまった」というものが圧倒的です。

交通事故を防ぐには、毎日の生活の中で一人ひとりが交通ルールを守り、気を付けることが大切なのは言うまでもありません。そのために最も大切なことは、「家族で交通安全について話し合う」ことです。交通安全の家族会議などを開いて、ふだんどんなことに心がけたらよいか、いろいろな意見を出して、交通安全の再確認をしてはいかがでしょうか。

注意事項をつくってみよう

家族は、お父さんやお母さんそして子供やお年寄りなど、さまざまな年代の集まりです。一歩外に出ると、交通手段の違いから歩行者とドライバーなどの違った立場になります。

それぞれが、どうしたら身を守れるか、日ごろの反省をこめて話し合いましょう。忘れていることや新たに発見することがきっとあるはずです。

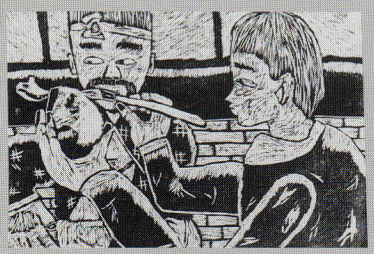
さらに話し合いを進めて、年代別や大人と子供別などと、項目をつくり、それぞれ気をつけなければならない点を書き出して見てください。そうすることによって、交通安全の理解と心構えができてくると思います。

家族であらゆる機会に話し合いの場をもって、交通事故にあわないよう、また起こさないよう習慣づけをしたいものです。

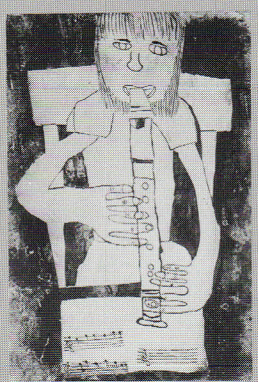
私の作品

―壬生小学校―

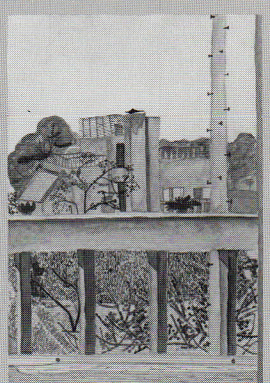
「おにごっこ」
1年　甫坂香織



「赤べこの絵つけ」
6年　小林久人



「ふえをふくひと」
3年　五味田有紀



「風　景」
5年　松本聖可

文芸

文化協会
文芸部選

短歌

音符らを五線の上におどらせて
若かりし日に戻りし心地
小林　光子

のし上げし形にとまれるブルトーザを
照らして冬の月は昇りぬ
小平さよ子

俳句

白菊の霜に染みつつ紫の
日々濃くなりて冬深みゆく
宇井　俊一

わが怒り窺ふやうにごみ袋を
破りし猫ども遠巻きにみる
鈴木佳世子

木の葉髪妻いけにえに五十年
鴉猛るテレビは今日もリクルート
小春日や寝そべる小犬あくびしく
断崖の吹付け作業枯葉降る
青木　淡丈
伊沢　克明
秋山　仙
奥村　トシ

「ゆめは石材店」

稲葉小六年　中村　学

ぼくのゆめは、家で経営している石材店をつぐことです。

理由は、お墓を作ったり、石べいを作ったりするのはとてもすごいと思うからです。

それに、ぼくは長男で、ぼくの他に後をつぐ人がだれもいないからです。時々、家の人から「おまえは次に石材店をつぐんだぞ。」と言われます。そんな時は、早くつぎたいなと思います。

お父さんは家でも、一生けんめい石を切ったりみがいたりほったりして、がんばっています。朝早く仕事をしたり日曜までやったりもします。そんなお父さんをすごいなあと感心してしまいます。ぼくも早く後をついでみんなに親しまれるすばらしい石材店にしたいです。

ぼくのゆめ　わたしのゆめ

「わたしのゆめは　看護婦さん」

稲葉小六年　阿久津文子

わたしは将来、看護婦さんになりたいと思っています。

なぜ看護婦さんになりたいかというと、病気で病院へ行ったときなど看護婦さんがとても親切にしてくださり、そういう姿にあこがれていたからです。

わたしが看護婦さんになったら、入院している患者さんや病気を治してもらいに来る患者さんに、少しでもやさしく声をかけてはげましてあげたり、お世話をしてあげたりしたいと思います。そして、一日も早く病気を治してほしいです。

誰にでも信頼される看護婦さんになれるよう、これからの勉強をしっかりやりたいと思います。

チビッ子アルバム

鈴木美紗（すずきみさ）ちゃん（至宝町南）

昭和六十年七月生まれ（三歳）

（父）鈴木　悦夫さん

（母）〃　正恵さん　の長女

お母さんから一言

すなおな心の
優しい女の子に育ってほしい

小久保（こくぼ）真衣（まい）ちゃん（車塚）

昭和六十一年十月五日生まれ（二歳）

（父）小久保　努　さん

（母）〃　利香子さん　の長女

お母さんから一言

とても人なつっこい
いつも元気いっぱいのおてんば娘です。
元気なのもいいけれど
いつまでもやさしい女の子であってほしいなー。

ご寄付ありがとうございます

福祉基金寄付者

○金一五〇、〇〇〇円　栃木地区遊技業協同組合防犯協力会　様

○金二八一、〇〇〇円　おもちゃ団地協同組合　様

○金六、四九五円　壬生町身体障害者福祉会　様

○金三三、〇一二円　壬生町婦人会　様

○金六、六〇〇円　壬生町母子福祉会　様

○金四、〇〇〇円　壬生町民生委員協議会婦人部　様

○金一九、七九三円　壬生町配食サービスグループ　様

社会福祉協議会寄付者

○金五〇、〇〇〇円　伏木美佐恵　様

○金六五、〇〇〇円　ガールスカウト栃木県第十八団　様

○金二〇、〇〇〇円　助谷むらづくり推進会議　様

○金一八、一五九円　関東道乱一族　様

○金一〇、〇〇〇円　台坪生活改善クラブ　様

二月の納税

・固定資産税
・都市計画税　（四期）
・国民年金　（四期）

まちのうごき

1月1日現在

総人口	38,992人	（＋ 7）
男	19,321人	（－ 1）
女	19,671人	（＋ 8）
世帯数	11,095世帯	（ 0）

（ ）内は前月比

たばこは町内で買いましょう